令和３年度　古里公民館運営審議会　概要

１　日　時　令和３年６月 22 日（火）午前 10 時から 10 時 50 分まで

２　場　所　古里公民館　多目的ホール

３　出席者　委　員　９名

事務局　２名

傍聴者　なし

４　議事の前に行ったこと

・新任委員への委嘱書の交付

・昨年度に引き続き在任中の金子委員が会長として議事を進行することを確認

・昨年度職務代理者で退任した佐藤委員に替わり、金子会長が寺島委員を職務代理者として指名した。

５　議　事

(1) 令和２年度事業報告について

(2) 令和３年度事業計画について

(3) その他

６　議事概要

(1) 令和２年度事業報告について

事務局から令和２年度古里公民館事業報告として事業名及び事業の概要、令和２年度古里公民館の利用状況、古里公民館利用団体一覧表による使用団体の報告等を行い、承認された。

(2) 令和３年度事業計画について

承認された。

(3) その他

昨年度に引き続き和室の畳の表替えの要望、また、施設修繕の要望などが出された。

７　議事詳細

以下のような意見、要望等が出された。

(1) 令和２年度事業報告について

委　員　　新型コロナウイルスの影響で、多くの事業や講座が中止・延期となってしまったが、感染状況が好転しない中では、いかんともしがたい。

委　員　　感染状況が好転しない中、毎年、開催している成人学校が開催できるか危惧されたが、無事開催できてよかった。公民館での活動を慎重に考えて、成人学校への参加を取りやめる者が出てくる心配もあったし、活動中に感染するリスクもあった。しかし、感染対策を参加者一同が団結して講じる中で、活動していても感染することはないという自信が出てきた。

結局、コロナ禍にあっても前向きに公民館活動に取り組むことが大切であると感じた。

昨年度は成人祝賀式が、残念ながら延期になってしまったので、令和３年度に実施できれば、これほど嬉しいことはない。成人を迎える方の親御さんから

も、晴れ着を着る機会を持てることが嬉しいと伺った。コロナに振り回されずに、開催されることを願いたい。

委　員　　令和２年度は、コロナ禍にもかかわらず、図書室の利用者数は、それほど減っていない理由は、どんなことが考えられるのか。

事務局　　全国的にステイホームが推奨され、自宅で本を読む機会が増えたということだと考えられる。図書室の運営としては、滞在15分以内という制限を設けているが、利用者からご理解いただいた上、安心してご利用いただいている。

(2) 令和３年度事業計画について

委　員　　昨年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止の事業が多かった。今年度も既に地域公民館親睦球技大会の中止が決定している。コロナ禍で予選から多く人が集う催し物は、現段階では厳しい。しかし、ワクチン接種が進む秋以降は感染リスクも低下してくると考えられるので、可能な事業は、対策を講じた上で、積極的に開催してもらいたい

そば打ち講座の講師から伺った話では、講師自らがアクリル板やフェイスシールド等を設置する等の対策を新たに講じて開催している。このような形で、住民自治協議会としても対策を講じながらできるものをどんどんやっていきたいと考えている。

(3) その他

委　員　　毎年指摘していることだが、そろそろ和室の畳の表替えをしてもよいのではないか。和室の利用者は、皆同じことを考えている。利用するとすぐ、畳くずが服に付くなどして、大変な思いをしながら掃除を毎回している。是非とも畳を新しくしてもらい、利用者に喜ばれる施設としてもらいたい。

事務局　　公民館としても本庁の所管課に再三要望しているところであるが、実施してもらえない。しかし、今年度こそ、修繕要望の第一に挙げているので、実施してもらえるものと強く期待している。

委　員　　古里総合市民センターも築20年を迎えようとしているが、今後も多くの市民の使用が見込まれる施設である。長期的な見通しで、利用者に喜ばれるよう、積極的にメンテナンスをしてもらえるよう要望したい。

事務局　　施設の長寿命化による大規模な修繕が予定される見込み。皆様のご要望に応えるべく、修繕が進むように取り組んでまいりたい。

また昨年度、長い間、センターの緑化を担ってきた「古里みどりの会」が解散した。これまで、古里みどりの会で取り組んでいただいたことに対して、あらためて感謝したい。併せて、今後も古里総合市民センターの緑化が継続できるように、公民館としても、色々と考えながら取り組んでまいりたい。

委　員　　館長が毎日、感染対策のための除菌をしている姿を見かける。また、センター内の緑の手入れも大変な労力がかかるものと理解している。住民自治協議会としても、古里支所と連携を取りながら、協力してまいりたい。